

THE WEEKLY NEWS

2014～2015年度

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

国際ロータリー 第2790地区ガバナー 宇佐見 透

第5分区ガバナー補佐 望月 真

鴨川ロータリークラブ

会長 土田 育子
副会長 倉島 圭子
幹事 小篠 隆雄
会報 古市 一雄



No. 2502 (42) 2015年6月23日

=今週のプログラム=

6月23日 会員卓話

=次週のプログラム=

6月30日 夜間例会

今年度役員慰労会

次年度役員激励会

例会日 火 12:30～13:30
例会場 鴨川シーワールドホテル

事務所 T296-0001 鴨川市横渚697 伊藤胃腸科クリニック内
URL <http://www.kamogawa-rc.com> TEL・FAX 04-7093-2001

第42回 例会報告

日時：平成27年6月16日 12:30～

- | | | | |
|--------------------------|---------|-----------------|-----------|
| 1、点鐘 | 会長 土田育子 | 6、鴨川少年少女合唱団代表挨拶 | 高橋史郎様 |
| 2、ロータリーソング斉唱「それでこそロータリー」 | | 7、次年度活動計画発表 | 5常設委員会委員長 |
| 3、ゲスト紹介 | 会長 土田育子 | 8、委員会報告 | |
| 鴨川少年少女合唱団
代表 高橋史郎様 | | 親睦委員会 会員結婚記念日 | |
| 4、会長挨拶 | 会長 土田育子 | 9、ニコニコタイム | |
| 5、幹事報告 | 幹事 小篠 隆 | 10、出席報告 | |
| | | 11、点鐘 | 会長 土田育子 |

会長挨拶 会長 土田育子

皆さん、こんにちは。



先週末、土曜日に幕張にございます、ホテルザ・マンハッタンに於いて「フェアウェル・チャリティーパーティ」に出席して参りました。

小篠幹事の奥様に日頃なかなかご挨拶が出来ずおりましたので、奥様をお誘い頂きました。

色白のすらっとされた、綺麗な奥様でいらっしゃいました。

ガバナー補佐を代表され望月ガバナー補佐がご挨拶し、また先のネパールの大地震へのチャリティを兼ねておりましたので、在日ネパール特命全権大使ご夫妻が、ご出席されロータリークラブからの迅速な支援に感謝を述べられておりました。

また、翌日曜日には南総文化会館で開催されました、県民の日の事業「第19回 しおさいコンサート」に伺いました。

本日お越し頂いております、鴨川少年少女合唱団高橋代表も成人による鴨川混声合唱団にてご出演されておりました。

来年度からご協力させていただくことになっております鴨川少年少女合唱団の活動の様子、ご苦労などお話を頂けるかと思いますので宜しくお願いします。

*講師卓話

鴨川少年少女合唱団代表

高 橋 史 郎 様

和貴子 様

一 鴨川少年少女合唱団の誕生から今！－

1982年の3月末、市川市から鴨川に転居してきました。その6月、9月が予定日の第二子（長女）が1kg程の極小未熟児として生まれました。何とか助けていただき8月末に退院、その後リハビリに苦労もしましたが、翌年3月には「ほぼ追い着いた」との診断を受け、このことへの感謝を忘れず、何か自分たちに出来る事をやっていこうと自宅でスタートさせたのが合唱団です。

そこからの約10年間は、年に一度の市民音楽祭に出ることが目標という状態でしたが、1995年、鴨川市の姉妹都市であるマニトワック市からレイクショーアウンドアンサンブル（吹奏楽団）の皆様が来鴨、その演奏会に合唱団も数曲歌わせていただいたことから、こどもたちの「是非、マニトワックで歌いたい」という要望が生まれ、多くの方のご尽力により1996年8月に夢が叶い、マニトワック市訪問となりました。数ヶ所でコンサートをさせていただき、ほめてもいただき、又ホームステイの家族に抱きしめていただきました。そのことで、歌う喜びや聴いていただく喜びが目覚めたように思います。5年後の2001年に再度訪問し交流も深りました。

2007年にはポコさん（地元出身でオーストリアラーブ町在住の辻田さん）のご尽力で音楽の国オーストリアへの訪問が実現、ザルツブルクのモーツアルト広場でのコンサートという貴重な体験もさせていただきました。合唱団の訪問に伴い、鴨川市民の有志の皆様がラーブ町への市民訪問団を結成し共に行動してくださったことは、私共にとりまして一層感謝と感激の旅となりました。

又、国内では、浜松公演、長野公演などを行いました。2012年と2013年には被災地である石巻市を訪問し、多くの児童や先生が犠牲になられた大川小学校の校舎の前で校歌を歌



わせていただきました。校歌を歌い終わったとき、偶然にも津波によって止まった校舎の時計の時間と同じだったのが不思議で、今もその光景が目に浮かびます。

現在、団員は幼稚園の年長から高校3年生までの男女40名余りが在籍しており、春と夏には団主催のコンサートを行うと共に各種行事等で歌わせていただいております。

一度目のアメリカ公演の後、こどもたちが少し勘違いをしてしまったかな？と思うような出来事があり、どんな時にも笑顔と挨拶を大切に感謝の気持ちを忘れずに歌っていこうという想いから、団のモットーを『笑顔』『挨拶』『感謝の気持ち』とし伝え続けています。

「現役の時には気がつかなかったが、社会に出てこの三つがいかに大事かわかった！」と想いを伝えてくれる団員も多く、こどもたちには、「この三つを大切に歌わせていただこう」と伝えております。

※現在の悩みと致しましては、日曜日の練習に参加出来ない団員が多く、全員揃っての練習が出来ないことです。（部活動やスポーツ少年団等の練習と重なるため）そのため、平日の夜や放課後に練習日を設定し、少しでも参加出来るように練習を組んでいますが、合唱を仕上げていくことはなかなか難しくなってきているのが現状です。

*次年度活動計画発表

管理運営委員会

委員長 羽鳥 鋭一

楽しく有意義な例会を会長・幹事をサポートしながらやっていきたいと思いますので委員会の委員のみなさまのご協力をお願いします。

活動計画ですが、 ◎出席例会プログラム

第1週例会を原則クラブフォーラムとし、奉仕活動について会員に情報を伝達します。

年間に3回、クラブ研修セミナーを開いて、クラブの基本となる定款・細則の周知、長期目標の確認、年次計画の達成状況、R I、地区の情報を紹介していきます。

◎クラブ協議会

役員・理事・各委員長を中心として、ロータリーの友好を知りロータリーであることを誇りに持てるようなクラブの活動について検討していきます。

ロータリーの月間行事に即したロータリーの卓話をを行っていきます。

ロータリー財団委員会

委員長 鈴木 淳



奉仕プロジェクト委員会

委員長 伊藤 正人

1. 職業奉仕

- ・地区セミナーに参加し、職業奉仕の理解を深める。
- ・職業奉仕月間（1月）の例会において、

例会出席率は95%を目標として出席率向上のため会員への出席依頼、欠席の原因調査などを行っていきます。

◎親睦フェローシップ委員

第5週例会は夜間例会。クリスマス・バーベキュー等家族とともに親睦をはかれる例会を行っていきます。

◎ロータリー情報

ロータリーリーダーシップ委員がロータリー新会員に対してオリエンテーションを行ってサポートしていきます。



財団イコール寄付がロータリーの活動の中心です。御寄付御支援がなければロータリーの支援活動はできません。出来るだけ頑張って皆様からの寄付をお願いします。

おかげさまで一昨年、鴨川ロータリーは100%ポールハリスフェローになりました。昨年は毎年あなたも100ドルをというスローガンがありましてこれも達成いたしました。

財団では、未来の夢計画が発表されました。補助金を使って色々なプランが計画されています。鴨川ロータリーも会員のお知恵を拝借して頑張りたいと思います。

職業奉仕に関する会員の意見交換を行います。

2. 社会奉仕

・「救急医療情報キット」の配布

鴨川市内には、独居世帯と高齢者夫婦のみの世帯は約3,500世帯ありますが、本人やご家族の意向もあり、初年度は5

00セット、次年度以降は年間に300
セット程度を用意します。

- ・エコキヤップ回収を継続して、各種ワク
チン提供に寄与します。

3. 国際奉仕

- ・米山記念奨学生OBと連絡を取り、米山
記念奨学生の母国等において要望される
奉仕活動を洗い出し、鴨川クラブで支援
できる事業を模索します。ロータリー財
団の地区補助金またはグローバル補助金
を活用することも検討に加えます。
- ・今年度より、ロータリーの特別月間が大
きく変更となり、国際的人道支援を強調
するようになったことから、2790地区の国
際奉仕委員会、ロータリー財団委員会と連
絡を密にし、人道的支援プロジェクトに
関する情報を得て、それぞれの月
間の例会において、事例を紹介します。
市内在住の外国人との交流を促進します。

4. 青少年奉仕

- ・文理開成高校インターラクトクラブの活
動再開のために、学校側と協議をします。

5. 新たな奉仕活動の検討

月1回程度、奉仕プロジェクト委員会を
開催し、奉仕活動に関する情報を共有し、
60周年記念事業や継続的に実施する奉仕
プロジェクトなど、鴨川クラブとして取り
組む新たな奉仕プロジェクトを検討します。



*幹事報告

幹事 小篠 隆

1. 「ハイライトよねやま183」が届いています。
2. 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟より、
「2015-2016年度青少年育成のための
ボーイスカウト運動へのご支援のお願い」。及び、
「第23回世界スカウトジャンボリーの開催につ
いて」の案内が届いています。
3. まるごみ運動ご支援の礼状が届いています。
4. 地区補助金30万円決定の通知が届いています。



*ニコニコボックス

氏名	メッセージ	氏名	メッセージ
伊藤正人	配偶者誕生日	鳥海 稔	プレミアム商品券20分完売
荒井一利	シーアワード県民の日3000名入園	小篠 隆	フェアウェルチャリティパーティ

*出席報告 出席免除会員 …… 4名

例会日	会員総数	出席	M.U	出席率(%)
6月9日	34	27	2	87.88%
6月16日	34	20	6	83.87%